



# 学校だより No. 4

令和5年6月30日  
大田区立南六郷小学校  
校長 島村 博

<http://www.ota-school.ed.jp/minamirokugou-es/>

## 躰（しつけ）の三原則

校長 島村 博

早いもので、もう7月となりました。梅雨の晴れ間をぬって、プールからは子どもたちの歓声が聞こえてきます。安全にそして何より楽しく泳ぎ、泳力を向上させてほしいと思います。

さて、毎朝登校時間に正門で子どもたちを迎えていると、元気いっぱいの声で「おはようございます。」と挨拶してくれる子が、たくさん増えてきました。挨拶は、単なる習慣というのではなく、もっと多くの価値があるものだと私は思っています。挨拶はコミュニケーションを高め、人より先に挨拶することで人間関係も良好になります。挨拶がしっかりとできることで、ゆくゆくは社会人としても他人からの信頼を得ることにつながるでしょう。

国民教育の父といわれる、教育哲学者の森信三先生が提唱する「躰の三原則」には、①朝挨拶をする子に ②「ハイ」とはっきり返事をする子に ③履物をきちんと揃え、席を立ったら椅子を入れる子に、とあります。森先生によれば、この3つが人間の生き方の基本であり、これらが身に付けば、あとのいろいろな躰は自ずとできるようになるとのことです。

そして、これら3つの躰を「つ」のつくうちに身に付けておくことが肝要だと説かれます。「つ」のつくうちとは、「ひとつ、ふたつ、みっつ・・・ここのつ」と数える9歳までにということです。また、この三原則を言葉で伝えるだけでなく、親自らが率先して行動で示すことが大切だとされています。

本校でも正しい挨拶・正しい言葉遣いを生活指導の重点目標にしています。子どもたちに「真似したい」と思ってもらえるよう、私たち大人が範を示していきたいです。ぜひ、ご家庭においても「躰の三原則」についてお話をされ、1つずつ実行されることで、より一層互いに気持ちよく生活できるようになればと願っています。ご協力よろしくお願いたします。

## 体力テスト



## 7月の予定

生活目標：みんなで使うものを正しく使いましょう。  
保健目標：夏を健康に過ごしましょう。  
給食目標：暑さに負けない食事をしましょう。  
安全目標：廊下や階段を正しく歩きましょう。

日	曜	予 定
1	土	
2	日	
3	月	全校朝会 委員会
4	火	SC ★
5	水	保健指導
6	木	避難訓練(Jアラート) 代表委 7・タイム ★
7	金	社会科見学(4) ★
8	土	土曜授業 3時間 土曜ステップ
9	日	
10	月	全校朝会 クラブ 生命尊重週間(14日まで)
11	火	SC ★
12	水	児童集会 自転車教室(3)
13	木	水道キャラバン(4) 7・タイム ★
14	金	理科博士 こころの劇場(6) 食育指導 ★
15	土	
16	日	
17	月	海の日
18	火	午前授業 SC
19	水	午前授業 給食終了
20	木	1学期終業式 大掃除
21	金	夏季休業日始 個人面談①
22	土	PTA夏祭り
23	日	
24	月	個人面談②
25	火	個人面談③
26	水	個人面談④ 夏季水泳①
27	木	個人面談⑤ 夏季水泳②
28	金	個人面談⑥ 夏季水泳③
29	土	
30	日	
31	月	個人面談⑦ 夏季水泳④

### 9月の予定変更について

・年間計画では25日(月曜日)は5時間授業・クラブとなっていました。2年2組を除く全校4時間授業、2年2組は5時間授業に変更します。27日(水曜日)は1～3年生は4時間授業、4～6年生は4時間授業+クラブに変更します。ご了承ください。

(数字)・・・該当学年 SC・・・スクールカウンセラー来校日  
ステップ・・・計算ステップ教室  
フ・タイム・・・フォローアップタイム ★・・・放課後遊びあり

## 学年の窓～5年～

5月23日(火)から24日(水)まで伊豆高原移動教室へ行きました。自然豊かな伊豆高原で、東京では体験できないことをたくさんしてきました。また、集団生活を自分たちで作り上げていくために、自主・自律・責任を果たすことの大切さなど、多くのことを学びました。今回の移動教室で学んだことをこれからの生活に活かし、南六郷小の高学年としてさらに活躍してほしいです。

### 【児童の感想から】

- ・特に大変だったのは布団の事です。自分で敷くことは初めてだったからすごく大変だったけど、みんなで協力して敷いたからすぐに綺麗にできました。改めてお母さんに感謝をしないといけないと思いました。(W・K)
- ・活動するときに5分前行動を意識して行動できたのでよかったですと思います。(K・M)
- ・この2日間を通して、例えば誰がどの布団を片付けるかなどの、団体行動のコツが分かったので、これからの学校生活でも活かしていきたいです。(S・Y)
- ・私は移動教室で部屋長に協力しました。みんなを集めるのを手伝ったり、指示に従ったりしました。「協力」ができた一日でした。(S・R)
- ・キャンドルファイヤーでは、レク係が考えてくれた遊びが楽しかったです。踊りではみんな楽しんでいて、5年生が1つになった気がしました。(O・W)
- ・いっぱい自然と触れ合って、このことを理科や社会などで活かせるといいなと思いました。(S・S)



## 本年度の研究について

研究主任

令和3年度から始まった国語科の校内研究は、今年で3年目となりました。「自分の考えを伝えるための表現力の育成」をテーマにした校内研究では、1年目は国語科の全領域の指導において、2年目は国語科の「書くこと」の領域に絞って、表現力の育成に取り組んできました。3年目となる今年は、「書くこと」で課題として挙げられた「言語活動を充実させて語彙力を身に付けることが、より豊かな表現力につながるのではないか」という考えに基づき、「読むこと」の領域で学びを深めていくことにしました。「読むこと」の学習では、文章で使われている言葉を味わうことを通して、言葉の魅力を学び、一人一人の言語感覚を豊かにしていきたいと考えています。

今年度の校内研究では、5月31日に第4学年の「筆者の考えをとらえて、自分の考えを発表しよう(思いやりのデザイン)(アップとルーズで伝える)」、6月28日に第6学年の「主張と事例(笑うから楽しい)(時計の時間と心の時間)」の学習で研究授業を実施しました。

授業内容の検討は、担当学年だけでなく、各学年と専科から配置された研究推進委員会のメンバーで話し合いながら進めています。時間をかけて検討し、よい授業実践へとつながっています。また、子どもたちの活動も充実しています。授業後は教師全員で協議をし、東京都教職員研修センターの講師の先生から指導をいただくことで、授業改善をするともにより振り返りができているのではないかと考えています。

教職員全員で力を合わせて頑張ってまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いたします。